

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習 II		
担当者(Instructors)	寺島 雅隆	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)			
働き方には雇用されるか、自営業をはじめ経営者となるかの選択があります。雇用の場合も、業種・職種を含め選択肢は多種多様です。その選択に対して、歴史的経緯や社会科学的な分析を通して、自分らしい選択を考えていきましょう。そのために演習においては発表をおこない、ディスカッションをします。また、運営される「子ども食堂」に協力する予定です。「ガクチカ」の一つとして取り組んでください。			

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	レジュメを用意してプレゼンテーションをし、それを元に全員でディスカッションをおこないます。ゲストスピーカーの招聘も考えます。

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	授業ガイダンス	授業の計画・進め方などについて解説します。	<input type="checkbox"/>
第2回	人事考課	新卒一括採用や定年制を分析します。	<input type="checkbox"/>
第3回	福利厚生	企業による違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第4回	社会保障	年金制度や労働保険を学びます。	<input type="checkbox"/>
第5回	社会福祉	児童福祉・母子福祉等を学びます。	<input type="checkbox"/>
第6回	子どもと貧困	貧困の現状と子ども環境を認識します。	<input type="checkbox"/>
第7回	業界と職種	企業の分類、仕事の分類をします。	<input type="checkbox"/>
第8回	業界研究-製造業	製造業の分析、および働き方の違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第9回	業界研究-建設業	建設業の分析、および働き方の違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第10回	業界研究-金融業	金融業の分析、および働き方の違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第11回	業界研究-流通業	流通業の分析、および働き方の違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第12回	業界研究-広告業	広告業の分析、および働き方の違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第13回	業界研究-IT産業	IT産業の分析、および働き方の違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第14回	業界研究-飲食業	飲食業の分析、および働き方の違いを分析します。	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ	まとめを兼ねて、総合的に分析します。	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)	
事前には、授業のテーマについて調べ、知識を得ると共に自らの見解を論じられるようにしてください（約2時間）。事後には、授業内容を整理し、疑問を解消し、多様な意見の中から最初の自らの見解がどのように変容したかを分析して下さい（約2時間）。	

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)	
発表は半期に2回、発表に対する司会者の担当が2回あります。加えて、半期に1回レポート課題(2000字程度)があります。	

■ 授業の到達目標と評価基準 (Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	社会を幅広く思考し、多面的で多様な観点を把握し、自分の考えを発信できる
主体性	◇ 2021地域ビジネスDP3	ビジネス思考を通して多様な人びとと協働し、地域社会の問題解決に寄与できる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 各回のレポート・発言が40%、プレゼンテーションが40%、課題レポートが20%。具体的にレポートは、10回（プレゼンテーションの回）提出があります。レポートは各4点が満点で、合計40点です。プレゼンテーションは2回の機会があり、各20点で計40点です。加えて、課題レポートの提出があり、20点が満点です。出席に関しては、毎回授業後に感想レポート（200字程度）を提出することで出席とみなします。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	寺島雅隆『起業家育成論－育成のための理論とモデル』唯学書房	
2	寺島雅隆『障害者の経営学－雇用から起業へ』三恵社	
3	寺島雅隆『救貧の正当性－なぜ障害者を救うのか』デザインエッグ社	
4		
5		